

A：達成できている　　B：ほぼ達成できている　　C：あまり達成できていない　　D：達成できていない

※評価は、評価者数が一番多い評価を学校関係者の評価としました。

		評価項目	評価	評価に関する説明および今後に向けての助言
本園の教育について	1	園の教育方針や教育内容、目標をわかりやすく伝えている	A	<p>○教育方針や教育内容、目標は教職員の日々の努力や、毎月発行されている「おひさま」で明確に伝えられていると思われる。</p> <p>○月ごとの保育目標が学年ごとにより、子どもの成長がわかりやすい。</p> <p>○カトリック精神を基に、優しさの中に強さも感じられる。</p> <p>○集団の中で話を聞く態度や話す姿勢を育てることにこれからも努めて欲しい。</p> <p>○子ども達の長所を理解し、個性と向き合うには時間がかかるが、焦らず、自身を持って進んでほしいと期待する。</p> <p>○縦割りクラスにより、年長児が年中、年少児に気を配ることが身につき、お手本となっている。</p>
	2	園は教育目標に向かって努力している	A	
	3	園はカトリックの精神を基に、まわりの人を思いやる心の育成に努めている	A	
	4	聞く姿勢や自分で考えて行動できるような指導に力を入れている	A	
	5	教職員は一人ひとりの個性を大切に、適切な関わり方に努めている	A	
	6	園児は園生活のなかでお互いの良さや頑張りを認め合って生活している	A	
研究研修	7	園内外の研修に積極的に参加し、資質の向上を図っている	A	<p>○コロナ禍の為、難しい状況で大変さを感じるが、無理せず今を乗り切りたい。</p> <p>○日々の保育指導の中で、教職員間で目標をかかげて、達成に努めている。</p> <p>○これからも教職員の連携を図り、子ども達の成長に繋げて欲しい。</p>
	8	目標達成に向け、各学年・学級間での連携、情報交換に努めている	A	
安全管理	9	防災防犯等の避難訓練の年間計画を立て、毎月実施している	A	<p>○毎月の避難訓練や、安全指導を今後も続け、安全に対する意識や習慣が身につくように努めて欲しい。</p> <p>○常に防犯意識は高く、評価されるが、今年状況が多様な対応が求められると想定し、更なる継続を希望する。</p> <p>○防犯カメラ設置を保護者にもっと知らせた方がいい。</p> <p>○定期的な安全点検は大切で有効。</p>
	10	施設設備の安全点検を定期的に行い、危険の早期発見に努めている	A	
	11	不審者への対策が講じられている	A	

保健管理	1 2	手洗い、うがいなどの生活習慣の確立や生活のリズム、食事の大切さなど健康に関わる指導をしている	A	<p>○コロナ禍の中、生活習慣を誰もが意識したことで、より良く指導が進められたと思う。子ども達も積極的に行っている。</p> <p>○健康観察シートの記入は今後も続けて欲しい。</p> <p>○ばくばく通信等で健康に成長するための注意喚起がとても良いと思う。</p>
	1 3	健康診断や毎月の身体測定などで幼児の健康状況を把握し、情報を提供している	A	
預かり等	1 4	日々の預かり保育や長期預かり保育の内容充実に努めている	A	<p>○預かり保育の充実が保護者にとっての安心につながっている。</p> <p>○人数が多く、大変なことが多く思われるが、利用している保護者にとってはありがたい存在であることを励みとして欲しい。</p>
家庭・地域との連携	1 5	未就園児教室や子育てセミナーを開催し、積極的に子育て支援を行っている	A	<p>○今までと同様の子育て支援は難しい現状もあるが、できる支援を考えていく。これからは違う形（オンライン等）で行われていく可能性もあり、進めていくしかないと思う。</p> <p>○園便りやホームページ等でよく情報発信できていると思う。</p>
	1 6	園便りやホームページなどをとおして、教育活動や園生活、園児の様子の情報発信に努めている	A	
施設設備	1 7	園は毎月の教職員の定期点検を確実に実施し、施設・設備の点検や補修・管理に努めている	A	<p>○これからも定期点検を行い、安心、安全に努めてください。</p>

■総合評価

評価	理由
<h1>A</h1>	<p>園の教育方針や教育内容、目標は園便りなどで、保護者へ伝えられていると思う。今年度はコロナ禍の中、例年とは異なる状況となり、安全に保育が行われるか、苦勞されたと思うが、保護者アンケートからもこの状況の中、子ども達の事を第一に考え、日常の保育や行事においても工夫しての開催に努力を感じ、評価できる。</p> <p>園児数も多く、園児一人一人の個性の把握や、園での様子の情報発信など保護者から求められることも多いと思われるが、今後も教職員間の連携、保護者との連携をとりつつ、更なる努力が必要であると思われる。これからも保護者とのよい関係性を持っていただきたい。</p> <p>今年度は、研修など例年通りにはできないことも多かったと思うが、教職員が日々資質向上に向かう姿勢が感じられる。現状を踏まえ、今、出来る事を考え努力し、これからも新しい取り組みを期待する。</p> <p>毎月避難訓練も実施されており、災害への備え、防犯対策への意識の高さも感じられる。今後も安心、安全に努めて欲しい。</p> <p>子ども達一人一人を大切にする思いが感じられる。自信を持って進んで欲しい。</p>

■改善すべき点及び今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理・ 保健管理・ 対策等	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策面で不安を感じている保護者がいる。教職員全員がさらに安全対策への意識を高め、保護者へも周知していく必要性を感じる。 ・門扉の開閉状態を教職員全員が常に意識し、施錠を心掛ける。 ・防犯カメラも十分に活用していく。 ・子ども達の安全を意識し、不審者対策、安全指導を日常の保育で行っていく。 ・コロナ禍の中、新しい生活様式を意識し、安全に子ども達が過ごせる環境作りを意識していく。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談に適切に対応できるよう、教職員がチームワークをもって対応していく。 ・連絡帳の活用を含め、保護者への報告を怠らず、保護者の安心、信頼を得るようにしていく。 ・けがの報告を怠らないよう確実にしていく。 ・職員間での情報の共有を大切にしていく。
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやメールでの発信の工夫をしていく。 ・コロナ禍で、参観や面談、行事等が例年通りにはいかない中、園生活の様子の発信方法を考えていく。 ・保育内容の情報発信の機会を増やしていく。